

# 平成29年度 年間授業計画

都立竹早高等学校

教科	保健体育	科目	保健	学年	2
担当者	平川 相澤 竹田 神山			単位数	1
使用教科書	現代高等保健体育(大修館書店)				
使用教材	副教材 図説現代高等保健(大修館書店)				
教科・科目の指導目標	生涯にわたって健康で安全な、そして質の高い生活を送るために、正しい健康観や知識を身につけ、実践していく能力と態度を養う。課題学習を通し、自ら(グループ)の課題発見と課題解決を図る。				

月	期間	指導内容	具体的な指導目標	予定時数
4月5月	1学期中間考査	<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業オリエンテーション</li> <li>・生涯を通じる健康①</li> <li>・生涯を通じる健康②</li> <li>・生涯を通じる健康③</li> <li>・生涯を通じる健康④</li> <li>・生涯を通じる健康④</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・思春期と健康</li> <li>思春期の心と健康</li> <li>・性意識と性行動の選択</li> <li>性意識の変化と異性の尊重</li> <li>・結婚生活と健康</li> <li>心身の発達と結婚生活</li> <li>・妊娠出産と健康</li> <li>受精・妊娠・出産</li> <li>・妊娠出産と健康</li> <li>受精・妊娠・出産</li> </ul>	6
6月7月	1学期期末考査	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生涯を通じる健康⑤</li> <li>・生涯を通じる健康⑤</li> <li>・生涯を通じる健康⑥⑦</li> <li>・生涯を通じる健康⑧⑨</li> <li>・生涯を通じる健康⑩⑪</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家族計画と人工妊娠中絶</li> <li>家族計画の意義と避妊法</li> <li>・家族計画と人工妊娠中絶</li> <li>家族計画の意義と避妊法</li> <li>・加齢と健康</li> <li>高齢者のための社会的取り組み</li> <li>・保健制度とその活用</li> <li>医療制度とその活用</li> <li>・医薬品と健康</li> <li>さまざまな保健活動や対策</li> </ul>	6
7月10月	2学期中間考査	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループ分け、テーマ設定</li> <li>・グループ学習①</li> <li>・グループ学習②</li> <li>・グループ学習③</li> <li>・グループ学習④</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループ学習の意義、授業の進め方</li> <li>・グループ学習、レポート準備、発表準備</li> <li>・グループ学習、レポート準備、発表準備</li> <li>・グループ学習、レポート準備、発表準備</li> <li>・グループ学習、レポート準備、発表準備</li> </ul>	7
10月12月	2学期期末考査	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループ学習⑤</li> <li>・グループ発表①</li> <li>・グループ発表②</li> <li>・グループ発表③</li> <li>・グループ発表④</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループ学習、レポート準備、発表準備</li> <li>・グループ発表。自己評価と発表を見聞した者の評価。</li> <li>・グループ発表。自己評価と発表を見聞した者の評価。</li> <li>・グループ発表。自己評価と発表を見聞した者の評価。</li> <li>・グループ発表。自己評価と発表を見聞した者の評価。</li> </ul>	7
12月3月	学年末考査	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループ発表⑤</li> <li>・グループ発表⑥</li> <li>・グループ発表⑦</li> <li>・グループ発表⑧</li> <li>・授業まとめ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループ発表。自己評価と発表を見聞した者の評価。</li> <li>・グループ発表。自己評価と発表を見聞した者の評価。</li> <li>・グループ発表。自己評価と発表を見聞した者の評価。</li> <li>・グループ発表。自己評価と発表を見聞した者の評価。</li> <li>・1年間を通しての授業評価。</li> </ul>	9

評価の観点・方法	1学期は学期末定期考査により内容の理解度を把握し、2・3学期は課題学習への取り組み態度、意欲、関心度、協調性、計画性等を観察し、レポートの内容と完成度、発表の内容と完成度などを総合的に判断し、5段階評定を行う。
----------	---